

事業団だより

～わたしからあなたへ… まごころ発信～

第102号

社会福祉法人
大分県社会福祉事業団



大分市大津町2丁目1番41号
大分県総合社会福祉会館
TEL(097)552-1316
FAX(097)552-1094
<http://www7.ocn.ne.jp/~oitaswo/>



〈特集〉・・・P2~3

**宇佐・佐伯で児童通所支援事業
さらに充実しました!!**

P4 ・・・ 新常務理事・新所属長紹介

P5 ・・・ 決算報告及び役員・評議員紹介等

P6~7 北から南から～各所属近況報告～



支援事業がさらに充実しました!!



県北



母子通園にて、制作活動の風景

●児童発達支援センターは、どんなところですか?
児童発達支援センターとは、発達が気になるお子さまに対して、身近な地域において、日常生活における基本的な動作や自立に必要な知識や技能の習得を支援する通所施設です。

お子さまの発達段階に応じた児童発達支援計画を、保護者の方と一緒に作成します。この計画をもとに、療育を行っていきます。

「どんぐり」は児童発達支援センターと放課後等デイサービスの2事業を行っています。

児童発達支援センター どんぐり

～事業からセンターへ～



(わかりにくいですが)スライムを使って、感覚を刺激しています

就学前のお子さまを支援し、放課後等デイサービスでは就学児童や生徒を支援する、通所施設となっています。

●どんな人が利用していますか。

発達が気になる、就学前のお子さまが通園されています。通園方法においては、他事業所や保育所、幼稚園との併用利用も可能となっています。

●どうしたら利用できますか。
児童発達支援センターと放課後等デイサービスをご利用



1日の流れをわかりやすくしています

●運営するにあたって心がけていることは?
お子さまが「楽しい、また来たい」と思うような場所、時間の提供ができるたらと思う

用するにあたっては、相談支援事業所での「障害児支援利用計画」の作成が必要となります。その後、お近くの市町村にて、「通所受給者証」の発行を受けます。そして、事業所との利用契約を経て、利用開始となります。

なお、当事業所では見学等も受付けていますので、お気軽にご相談下さい。

～事業からセンターへ～



児童発達支援センターどんぐり スタッフ一同

●今後については、どうお考えですか?
地域や関係機関と連携会議や研修等で相互の情報共有を図りながら、県北地域の療育の拠点となるような役割を担っていきたいと考えています。

児童発達支援センターと放課後等デイサービスを「どんぐり」として運営するにあたっては、他の事業所や保育所、幼稚園との併用利用も可能となっています。

児童発達支援センター どんぐり

〒879-0314 大分県宇佐市大字猿渡1030番地1

TEL0978-32-0675 FAX0978-34-9003

担当～長谷





特集 宇佐・佐伯で児童通所

県南



こどもデイサービスバンビスタッフ一同

平成26年4月からなおみ園に併設して開所しました。スタッフ4名、月曜日から土曜日まで営業し、祭日も利用出来ます。利用定員は10名、学校から各家庭までの送迎も行っています。「感動体験が多ければ多い程人は成長する」を理念とし、陸上・創作活動を通して「自信」につながる支援を行っています。

陸上活動では、大分県知的障がい者陸上競技協会公認の知的障がい者陸上競技コーチ資格者を中心に、個人の特性や運動能力に合わ

せた指導を行っています。小さいお子さんは「真っ黒に日焼けし、たくましくなったな・成長したな」と

感じられ

ながら体力



陸上クラブ練習風景

～県南でも放課後等デイサービススタート～ こどもデイサービス バンビ

小さいお子さんは「真っ黒に日焼けし、たくましくなったな・成長したな」と感じられながら体力をつけていくように支援しています。また、高等部のご利用者には就労に向けた「体力・精神力・礼儀」の養成を行ないながら、競技陸上として個々の能力にあわせ各種記録会や大会の出場を目指しています。

創作活動では、エイブルアート（可能性の芸術）と

いう、既成概念にとらわれない豊かな発想を生かした

作品作りを行ない、自分で現出来る場を作りながら集中力が養成出来るよう支援を行っています。

先日、佐伯市のケーブルテレビで紹介されました。利用されているお子さまのご家族も応援に来られていました。インタビューを受けたご家族は、バンビを選んだ理由について「まず、安心出来る事。すごく評判が良かつたので子どもを安心して預けられる事が第一

はじめての陶芸!



じぎよたんも応援に来たよ

現在登録者数が16名、毎日スタッフと一緒に楽しく活動しています。ケーブルテレビの放送もあり、見学の方も増えている状況です。まだ生まれたてのバンビですが、いつか立派な鹿になれるようスタッフと一緒に泣き笑いしながら成長していきたいと思います。

M・800Mで総合優勝、1500Mでは総合2位の成績を収める事が出来、参加したお子さまもメダルを手にして大変喜んでいました。

の理由」と答えていました。また、バンビの活動について「皆生き生きしている。個々の成長の過程に応じて指導してくれるの無理なく元気に活動出来る。自分の子は体を動かすのが好きになったし、自分で考えてやってみようといった目的意識が出てきた。」と笑顔で話していました。

5月11日に行なわれた大分県ゆうあいスポーツ大会にもバンビとして5名の方が出場しました。400M・800Mで総合優勝、1500Mでは総合2位の成績を収める事が出来、参加したお子さまもメダルを手にして大変喜んでいました。

〒876-1512 大分県佐伯市大字堅田3909-1
TEL0972-28-7333 FAX0972-28-5552
担当～高羽

こどもデイサービス バンビ



新常務理事・新所属長紹介

1年ぶり4度目の渓泉寮赴任は「もう帰つて来た
かえ。早かつたな。」と、ご利用者が笑顔で迎えてくれたことが心に残っています。365日の不在でしたが、約30名の方の地域移行や施設入所が図られ、循環型施設としての機能が發揮されていました。

今後も時代の流れの中で、新たな一歩に応える福祉拠点としてチームで取り組み、地域の皆様から信頼される施設を目指すとともに、ご利用者の笑顔があふれる渓泉寮・福祉農園ハイテク・グループホームにしたいと考えています。



新所属長挨拶

**大分県渓泉寮
寮長 糸永倫子**



この度4月1日付で常務理事に就任しました。平成19・20年度の事務局次長以来のご縁になります。この5年間だけでも多くの施設が建て替えられ、広く美しくなりました。それだけに、ご利用者がひとりでボツンといふこととても気になります。また常勤職員は310人から450人に急増し、障害者雇用も4人から42人と充実しました。しかしひご利用者の高齢化と重度化は間違いなく進行しており、満足度を高める二層の専門性と支援の工夫が求められます。

主に福祉畑を歩んだ県庁勤務を活かして事業団の信頼づくりに努めますので、よろしくお願ひします。



新常務理事挨拶

常務理事 石川伊知郎



糸口学園への赴任は今回で5回目となります。4月から児童発達支援センターを開設し、未就学児への専門的療育の拠点として、今後は他機関とも連携を深めていきたいと考えています。園内は、大規模改修も終了し、生活の場も一段と明るくなりました。ご利用者一人ひとりが生活の主体者として、豊かで快適な生活が送れるように支援をしたいと思います。

学園の園歌に「楽しい学園」というフレーズがありますが、ご利用者の「楽しい！」を引き出せるよう

職員一丸となって取り組んでまいります。



新所属長挨拶

**大分県糸口学園
園長 磯田美恵子**



のぞみ園は、平成10年から4年間勤務し、13年ぶりに戻つてきました。4年前に改築してすっかりと様子が変わり、すばらしい環境へと変貌していました。私もご利用者も13年の年月を重ね少々年を取りました。が、温かい笑顔で13年ぶりの私を迎えてくれました。今は、のぞみ園の本体事業のほかに、居宅介護等事業相談支援事業といった新たな事業も加わり、施設全体に活気が出てきています。

最後に、のぞみ園の宝物である「四季咲き桜」は、場所を変え、しっかりと根付いていたのに感激しました。



新所属長挨拶

**大分県のぞみ園
園長 佐々木弘幸**



佐伯市という、九州一広い面積をもつまちで豊かな自然環境のもと、数多くの福祉事業を展開しているなおみ園は、地域の福祉拠点としての施設づくりを目指しています。歴代の所属長から継承した歴史と伝統を大切にしながら「ご利用者から学ぶ心」と「地域の方々に愛され信頼される」事業所となるよう、職員一丸となり邁進いたします。それには、ご利用者、ご家族、地域の方々、当園に関わっていただいている多くの方たちの「支援や協力があつた」と思つておられますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



新所属長挨拶

**大分県なおみ園
園長 米津公貴**



当園のサービスをご利用される方が、笑顔で「幸せを感じることができるように、その方の意思決定を大切にした支援を実践して参ります。また、地域の障がいを持つた方や、そのご家族が安心して生活を送ることができるよう、社会福祉施設の機能を十分に発揮し、福祉サービスの拠点として、その役割を積極的に果たして行きたいと考えています。そして、職員が確固たる福祉観を持ち、何でも提案できる風通しの良い明るい職場作りを目指します。



新所属長挨拶

**大分県糸口厚生園
園長 村上栄一**



平成25年度決算状況

●社会福祉事業区分 12拠点区分 51サービス区分

収入の状況

(単位:千円)

項目	金額	備考
事業収入	3,145,629	給付費、措置費、雑収入等
就労支援事業収入	33,723	就労事業作業収入
自立経営補助金	250,000	大分県からの補助金
施設整備補助金	3,011	助成団体
積立資産取崩収入	275,540	積立資産の取崩
その他の活動収入	14,203	全事協・互助共励退職年金取崩し等
収入合計	3,722,106	

支出の状況

(単位:千円)

項目	金額	備考
人件費	2,146,486	職員の給与、退職金等
事業費	461,584	利用者の食事・行事経費等
事務費等	250,273	事業所の修繕・業務委託費等
就労支援事業支出	33,860	就労事業の経費、賃金等
積立資産積立支出	450,139	建物改築等の積立
その他の活動支出	111,509	全事協・互助共励掛金等
支出合計	3,453,851	

財産目録

(単位:千円)

項目	金額	備考
流動資産	1,009,571	現金・預金・未収金等
うち現金預金	548,033	現金・預金 …(A)
固定資産	6,007,007	土地・建物・積立資産等
うち現預金相当額	1,393,250	有価証券・積立資金 …(B)
資産合計	7,016,578	
流動負債	311,545	未払金・賞与引当金等 …(C)
固定負債	202,568	退職給付引当金 …(D)
負債合計	514,113	
差引純資産	6,502,465	
うち退職給付引当相当	299,300	退職給付引当相当積立金 …(E)
実在内部留保	1,127,870	改築等積立・運転資金(A+B+C+D+E)

各施設、事業所での サービス利用(契約)者の状況

(平成26年4月1日現在)

所属名	サービス利用(契約)者数 (単位:人)											
	施設	短期入所系	日中一時支援所	就労系通所	障害児通所	グループホーム	ホームヘルプ	移動支援	利用者小計	就業生活支援センター登録者小計		
地域総合支援センター				48	51		58	83	7	247	291	538
大分県渓泉寮	124			25		37			186		186	
大分県のぞみ園	84	23	5				5	3	120		120	
大分県糸口学園児童	44	7	10		90				151		151	
大分県糸口学園成人	60								60		60	
大分県糸口厚生園	62	12	5						79		79	
大分県糸口第二厚生園	62	2	6						70		70	
大分県糸口通勤寮	28	2							30		30	
大分県なみ園	59	12	10	13	18	6	26	7	151	85	236	
大分県日田はぎの園	84	18	20						122		122	
地域生活支援センターはぎの園					23	22	30	20	95	200	295	
計	607	76	104	89	131	123	144	37	1311	576	1887	

(注)1人の利用者が2以上のサービスを利用している場合は、重複して計上。

石疋後姫	阿齋明佐	安川石平	首
山田藤野	部藤石木	倍野川原	藤
龍洋	素計貴國	弘兵義伊健	
也一子	志史芳直	知吾人	史忍
(大分県社会福祉事業団職員代表)	(内田・阿部法律事務所弁護士)	(大分県のぞみ園長)	(大分県社会福祉事業団常務理事)
(大分県福祉保健部地域福祉推進室長)	(大分県民生委員児童委員協議会副会長)	(大分県養護施設森の木施設長)	(大分県社会福祉事業団理事長)
(大分県福祉保健部障害福祉課長)	(大分県社会福祉事業団保護者会連合会会長)	(大分県のぞみ園園長)	(大分県社会福祉事業団副会長)

評議員	監理	理事	理事	副理事長	理事長	役員
	佐々木	神宮	安川	石平	首	
	本崎	佐々木	倍野	原藤		
	紀泰	弘兵	吾人	伊知郎	健史忍	
	武夫	幸				
	(税理士)	(別府大学非常勤講師)		(児童養護施設森の木施設長)	(大分県社会福祉事業団保護者会連合会長)	
	(大分県のぞみ園園長)	(大分県社会福祉事業団常務理事)		(大分県社会福祉事業団副会長)	(大分県社会福祉事業団理事長)	

役員・評議員紹介

完成！いとぐちホーム1号館

(6)

～各所属近況報告～



みんなでテーブルを囲んでゆつたりです

平成26年4月1日に、いとぐちホーム1号館は誕生しました。いとぐちホーム1号館は木造平屋建てで、居室は5部屋、洗面所、トイレは2ヶ所、お風呂は1ヶ所あります。全ての空間がゆつたりとした造りになっています。場所は旧糸口第二厚生園の敷地内にあり、ホームの周辺は煙で眼下に宇佐平野が見渡せる小高い丘の上にあります。空気は美味しく夜はとても静かな場所です。また、糸口山にされることから、津波の心配をするとともになく、かなり安全な場所にあります。

新しく入居した5名の方は、全員が糸口通勤寮より地域移行してきたご利用者の方です。5名とも「すまいる工房大福」で働いており、パンや豆腐、清掃作業等の仕事を行っています。皆さんからは「仕事場が近くなった」と、喜びの声も聞かれています。

糸口通勤寮より地域移行してきたご利用者の方です。5名とも「すまいる工房大福」で働いており、パンや豆腐、清掃作業等の仕事を行っています。皆さんからは「仕事場が近くなった」と、喜びの声も聞かれています。糸口通勤寮より地域移行してきたご利用者の方です。5名とも「すまいる工房大福」で働いており、パンや豆腐、清掃作業等の仕事を行っています。皆さんからは「仕事場が近くなった」と、喜びの声も聞かれています。

4月6日に行われた「春の交歓会」は新しく12名のスタッフを迎えた。今まででは地域総合支援センターと合同の歓送迎会でしたが、ご利用者のステージ発表では、そよかぜ班が音楽に合わせた手話を披露。恒例の新任転任職員からの出し物はロシアンルーレットを企画。激辛ショーケリーを食べた表情に会場が笑いに包まれ、ご利用者もスタッフも一緒になつて楽しんだひとときとなりました。

また、雨で2年ぶりの開催となつた藤原地区体育祭に参加。高齢のご利用者も多い中綱引きで3位入賞と大健闘！地区老ゲートボール大会も行われ、地域の方との交流も楽しんでいます。

今年度からの取り組み

大分県糸口厚生園

今年度から糸口厚生園ではご利用者の身体機能の改善と機能低下の防止のため、12名の方を対象にリハビリを取り入れ実施しています。作業療法士のアドバイスのもと、個別のリハビリメニューを作成し、週に一度リハビリを行っています。その人につき、充実したリハビリを提供することで、少しでもご利用者が安心して快適に生活することができればという思いで取り組んでいます。まだ利用者は始めたばかりで慣れていませんが意欲的に参加されています。

今後は若年者も対象としたりハビリメニュー(軽運動)を取り入れていきたいと考えています。



一生懸命リハビリ中☆



みんなでリハビリ!!

4月19日、すたみな太郎にて糸口通勤寮の歓迎会が行われました。今まででは地域総合支援センターと合同の歓送迎会でしたが、新年度からは糸口通勤寮単独で歓迎会を行いました。食事はソフトドリンク飲み放題付きのバーベキュー形式だったでの各自で好きなものを選び、美味しいと満足そうに食べていました。

新年度ご利用者や新年度の職員と食事を楽しみながら話をされ、自ら好きなものを選び、美味しいと満足そうに食べていました。



オーエス!オーエス!(綱引き)



カメラより食事に夢中



おいしい食事にピース

4月19日、すたみな太郎にて糸口通勤寮の歓迎会が行われました。今まででは地域総合支援センターと合同の歓送迎会でしたが、新年度からは糸口通勤寮単独で歓迎会を行いました。新年度ご利用者や新年度の職員と食事を楽しみながら話をされ、自ら好きなものを選び、美味しいと満足そうに食べていました。

新年度から糸口通勤寮単独で歓迎会を行いました。新年度ご利用者や新年度の職員と食事を楽しみながら話をされ、自ら好きなものを選び、美味しいと満足そうに食べていました。

北から南から

大分県日田はぎの園

新たな出会い

春らんまんの快適な季節を迎えた4月10日、今年もご利用者の皆さんが楽しみにしていた『新年度交流会』が訓練棟で行われました。

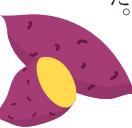
今年度は20名の新しい職員を迎え、和気あいあいとした雰囲気の中が始まりましたが、新しい職員は緊張気味。それに対しご利用者の皆さんには、少しでも多くの職員と話そうと積極的に話しかけていました。

美味しいお弁当の後は、皆さんお待ちかねのカラオケタイム♪わかれ先に曲選び!

最後は新しい職員によるプロ顔負けの美声に合わせ、ご利用者と一緒に大合唱♪ 食べて、唄って、とても楽しい時間を過ごすことができました。



皆で楽しく食事中



大きくな~れ

農耕再開

ここ数年間、荒れ放題になつた畠を久しぶりに開墾してさつまいも、じゃがいもを植えました。近隣の小学校、保育園との交流会で美味しいおやつになるよう立派な芋を育てるため、日々雑草と格闘中です。

ご利用者の皆さんも、外での作業に歓声を上げながら、楽しんでいました。

大分県糸口第一厚生園

はっぴー・フォースマイル

地域生活支援センターはぎの

地域生活支援センターはぎの「はぎのホーム」は、これまでに4つのグループホームで18名のご利用者が生活されてきました。昨年度、センター内の障がい者就業生き支援センターや相談支援事業所と連携を図つてくことで、地域での居住支援を必要としている方がい立派な芋を育てるため、日々雑草と格闘中です。

ご利用者の皆さんも、外での作業に歓声を上げながら、楽しんでいました。



楽しくやっています

一日目は水族館「うみたま」、「ひょうたん温泉」へ。目の前で行われる水中散歩やイルカのショーには、思わず拍手が飛び出し、温泉

したり、気合い十分、楽しみにしていました。

一泊旅行に行つてきました! in別府

大分県のぞみ園

5月27日から28日にかけて、別府市へ一泊旅行に行きました。実は、大分県のぞみ園では約5年ぶりに復活した旅行で、ご利用者の皆さんは大気や着ていく服を気にしたり、気合い十分、楽しみにしていました。

皆さん大気や着ていく服を気にしたり、気合い十分、楽しみにしていました。

二日目は別府名物「地獄巡り」です。鬼山地獄と山地獄の見学では、可愛い動物達やワニを見て笑顔がこぼれました。帰りのタクシーで旅行の思い出を語り、「とても楽しかった。また旅行に行きたが、このまま」と満足げな様子でした。



山地獄のラミネートに思わず二コり



大迫力のイルカショー!

医務コラム

+ File.002

生活習慣病

渓泉寮 大野富恵



いろいろ、健康診断が近づきましたが、皆さん生活習慣病は大丈夫ですか。

偏った食生活や運動不足、喫煙、ストレスなど、毎日のほかしくない生活習慣の積み重ねによって引き起こされる病気のことです。糖尿病・脂質異常症、高血圧は、かかっている人が多いことから、3大疾患といわれています。他にも心筋梗塞、狭心症、脳梗塞、腎臓病、肝臓病、歯周病なども生活習慣病に入ります。生活習慣病は自覚症状がなく、相当の年数を経て病状が現れるのが特徴です。

最初に過食や運動不足から肥満となり、食後高血糖、脂質異常、高血圧が次々に起り、メタボリックシンドromeになります。

生活习惯病、メタボリックシンドromeを防ぐポイントは、①魚を中心とした食事、②一日6000歩を目標に運動する、③自分流のリラックスライフ、ストレス解消④たばこをやめるなどです。健康診断を機会に、自分の生活习惯を見直し、心と身体の健康に気を配りましょう。



定番の菓子パンの他に
5月にお目見えしたばかり
「ジャーマンポテト」
新鮮な新じゃがを使った新商品！
是非1度おためしあれ♪



その日作った新鮮なお豆腐達！
一番人気はやっぱり木綿豆腐。
最近はつるんとした食感の
あぼろ豆腐も人気急上昇中!!



すまいる工房 大福 検索▶
新商品、お買い得商品の情報をいち早く発信中!!

『なごみ味噌』は、大分県産や九州産の厳選された素材を使用した無添加・無着色の味噌です。伝統的な技法の手捏ねにこだわり、ご利用者一人一人が手間をかけて製造することで、味も香りも一層深まったブランドになっています。

製造から3ヶ月経過した早出は、糀の香りが十分に楽しめるあっさりとした甘味が特徴。6ヶ月経過した熟成は、まろやかなコクと香り、風味豊かな味わいが特徴です。



早出味噌 750g 842円／個
熟成味噌 750g 864円／個

お問い合わせ先 大分県なおみ園内 ワークプレイスなごみ
〒876-1512 佐伯市大字堅田3909-1
TEL0972-28-7333

● 2014年夏 福祉のしごと 就職フェア

日時／平成26年8月10日(日) 受付 12:00 面談 13:00～16:00
場所／大分市明野東3-4-1 大分県社会福祉介護研修センター

事前のお申込みは必要ありません。
ブースを設けていますので、お気軽にお越しください。



大分県社会福祉事業団 ●平成26年度 職員採用試験

■ 総合職採用試験

日時／平成26年8月24日(日)
場所／大分県総合社会福祉会館 4階

■ 一般職採用試験

日時／平成26年11月15日(土)
場所／大分県総合社会福祉会館 4階

詳細は当事業団ホームページに掲載します。
URL：<http://www7.ocn.ne.jp/~oitaso/>



編集委員

氣者に育てて下さいね。

事業団のマスコットキャラクター「じぎよたん」が、事業団なりの紙面の上で活動を開始しました。まだ認知度は低いですが、心と心をつなぐため、どこでも飛んで行くと張り切っています。ただまだ生まれたばかりなので人見知りして、自分から顔を出すのは恥ずかしいと言っています。ぜひ色々な場所へ呼んで下さい。見たことや聞いたことを、これから色々なポーズや表情で紙面から伝えてくれると思います。「めじろん」や「ふなっしー」に負けない人

編集後記